

はいく ちょうせん
俳句づくりに挑戦

いろいろな和風がある

「芸術・文化のまち」あさおを
みんなで盛り上げよう！

げいじゅつ ぶんか

あさおは芸術・文化のまちだと知っていますか？

2020年11月28日に新百合トウエンティワンホールで「カフェ・グランデあさお」が開催されました。今年で2年目だそうです。私は実際に子ども俳句大会、和風づくりに参加しました。

俳句の先生に話を聞きました。

俳句が上手になる「ひけつ」はいいそうですね。うまく作ろうとしないで、たくさん作るとそのなかによい俳句ができるそうです。

私も俳句を作ってみました。難しいけれども楽しくて、また作ってみたいと思いました。

和風先生にも話を聞きました。

先生は工作が好きで、教えることも好きなので和風教室をはじめたそうです。

はじめてから3年になるそうです。

先生に和風を上手にあげるコツを聞きました。

和風を上手にあげるコツは、風が強くなるほど張り糸の巻く回数を増やし、弓の曲げを大きくすることだそうです。

私も和風を作ったので、作った和風をお正月にあげるのが楽しみです。

（ゆうな）



「オリジナル楽器づくり&リズム遊び」で楽器を作ったよ



日本映画大学の「映画はこうして作られる～映像制作の舞台裏～」映像発表の様子



麻生区文化協会の歴史を教えてくださいました

「あさお芸術のまちコンサート推進委員会」のかたを取材！

ぼくは、丸山博子さんと、くわなひとみさんに質問をしました。

Q. 「あさお芸術のまちコンサート推進委員会」は、どのような活動をしていますか。

A. 音楽をとおしたまちづくりコンサートをしています。障がいのある人でもいっしょに楽しみ、えがおいっぱいになるコンサート活動。

Q. なぜコンサート活動をはじめようと思いましたか。

A. 40年前にしんゆりにきました。「音楽のまち」だけど、音楽がすくなかった。区役所の人はまじめで、えがおがすくなかった。区役所からそだんがあり、音楽をふやすために、活動をはじめようと思いました。

ARATA



丸山先生にお話を聞きました



和風をあげるのが楽しみです



この麻生区の人々が、日本の文化を誇りにし、大切にしていることが伝わります。どうしてかと言うと、たとえば麻作の人が「日本の人にもつと文化を知って欲しい」と言っていたからです。

文化のことをあまり知っていないことを知ったので、私はもつと知って欲しいと思います。

A O

「カフェ・グランデあさお」に参加して思ったこと